

おすすめ海外ドラマ

英語がクリアでスラングは最小限、そのまま真似しても支障がないくらいの良質なセリフが多い海外ドラマを厳選しました。実際に私の生徒にも人気がある、ストーリーも抜群に面白い作品たちです。しかし、ここに挙げているのはほんの一部であり、他にもドラマは無数にありますので、好きなジャンルのものからトライして、どんどん新しいものへと広げていってください。多読も同じですが、1つにこだわらず、合わなければ他を試す、というマインドが重要です。

多聴は好きに楽しんでいただくのが基本ですが、先に書いたように、英語字幕を付けて見るようにしてください。

また、ここでは挙げていませんが、日本のアニメやドラマが英語音声&英語字幕で見られるケースが増えています。日本の作品が好きだったり、日本の作品のほうが入口として入りやすい、という人にとっては、こういったものを使っていただくのも一つです。

海外ドラマは英語圏の文化を学べるので私としては非常に推したいですが、一方で、日本の作品を英語で見ると、日本の文化を英語で話すことができるようになる、という利点もあります。

Friends

ジャンル：シットコム

ストーリー：ニューヨークに住む20代~30代の6人の男女がキャリア・恋愛・家族などに奮闘する様子を、カフェやアパートをメインの舞台としておもしろおかしく描くコメディ。コメディでありながらも、6人の堅い友情を描き、しみりと感動するエピソードも多い。世界中で爆発的に大ヒットとなった超有名ドラマで、20年以上前のドラマにもかかわらず、今でも多くのファンが居る。有名がゆえに、登場人物の名セリフなどが他のドラマや会話に登場することが多い。

英語の特徴：

1994年開始のドラマのため、多様性は少なく、標準的で広く通用しやすい、アメリカ英語

20代～30代の男性と女性がメインの登場人物なので、社会人が話す（ティーンや子どもなど特殊ではない）英語が学べる

スラングや放送禁止用語は最小限。ただ、古いドラマのためステレオタイプが存在し、現代で広まっている価値観とは大きく異なっていることもあるので注意（例えば、男性がバッグを持つのはおかしい、など）

シットコムの特性上、テンポの良い会話や機知に富んだジョークが多く、口語的で自然な会話表現を学ぶのに適している

Young Sheldon

ジャンル：コメディドラマ

ストーリー：テキサス州の小さな町を舞台に、天才少年シェルドン・クーパーの成長を描くコメディドラマ。「ビッグバン・セオリー」のキャラクター、シェルドン・クーパーの子供時代を描いたスピンオフ作品。9歳のシェルドンが高校に通いながら、家族や友人との関係、そして自身の天才性と社会性のギャップに奮闘する姿をユーモラスかつ温かく描く。家族愛や成長の物語としても楽しめる。「ビッグバン・セオリー」のファンはもちろん、そうでない視聴者にも楽しめる作品として人気を博している。1980年代後半から90年代初頭のアメリカの雰囲気や文化も垣間見ることができる。個人的には、科学的な用語が多すぎるビッグバン・セオリーよりも、英語学習の観点としてはこちらのほうがおすすめ。

英語の特徴：

2017年開始のドラマで、現代的なアメリカ英語が使用されている。ただし、1980年代後半から90年代初頭を舞台としているため、時代設定に合わせた表現も含まれる

主人公が子供（9歳から始まる）のため、子供の話す英語と大人の話す英語の両方が学べる。特に、天才児のシェルドンが使う高度な語彙と、周りの人々が使う日常的な表現のコントラストが興味深い。

南部テキサスが舞台のため、南部訛りや表現が時折登場する

家族ドラマの要素が強いため、家族間のコミュニケーションや日常会話で使われる自然な英語表現が豊富

科学や数学に関する専門用語も登場するが、一般視聴者向けに分かりやすく説明されることが多い

Fuller House

ジャンル：シットコム

ストーリー：1987年から1995年まで放送された人気シットコム「フルハウス」のスピノフ作品。オリジナルの20年後を舞台に、主人公のDJ・タナー＝フラーが3人の子供を育てるシングルマザーとなり、妹のステファニーと親友のキミーが彼女を助けるために同居する様子を描く。サンフランシスコを舞台に、家族の絆、友情、子育て、そして恋愛を温かみのあるユーモアで描くファミリーコメディ。「フルハウス」で大人気だったキャストの多くがゲスト出演し、懐かしさと新しさを兼ね備えた作品として、新旧のファンから支持を得ている。「フルハウス」は古すぎるから見る気になれない、という人にもおすすめ。

英語の特徴：

2016年に始まったドラマで、現代的なアメリカ英語が使用されている。ただし、90年代の「フルハウス」を意識した表現やジョークも含まれる

幅広い年齢層の登場人物（子供から大人まで）が登場するため、様々な世代の話し方や表現を学ぶことができる

家族向けのコメディであるため、スラングや放送禁止用語は最小限

多世代が視聴することを想定しているため、90年代の文化や参照と現代の要素がミックスされており、両方の時代の英語表現や文化的な違いを学ぶことができる

シットコムの特性上、テンポの良い会話や機知に富んだジョークが多く、口語的で自然な会話表現を学ぶのに適している

Good Place

ジャンル：コメディドラマ（ファンタジー要素あり）

ストーリー：死後の世界を舞台にした、とてもユニークなコメディドラマ。主人公のエレノア・シェルストロップが「善人」だけが行ける「グッド・プレイス（天国）」に間違っ送られてきたことから物語が始まる。実際はあまり善人とは言えない彼女が、倫理哲学教授のチデイ・アナゴニーの助けを借りながら、より良い人間になろうと奮闘する。しかし、物語が進むにつれて「グッド・プレイス」の真の姿が明らかになっていく。哲学的な問いや倫理的なジレンマを、ユーモアたっぷりに、そして時にはシリアスに描きながら、人間性や善悪の本質、そして個人の成長について考えさせる斬新な作品。ストーリーが面白いのは前提として、知的好奇心も満たせるような作品を見たい人にはぴったり。

英語の特徴：

2016年から2020年にかけて放送された現代的なドラマで、最新のアメリカ英語やスラングを学べる

登場人物の出身や背景が多様であるため、様々なアクセントや言葉遣いに触れることができる

哲学的な概念や倫理学の専門用語が頻繁に登場するため、アカデミックな英語表現も学べる

言葉遊びや皮肉など、英語らしい言葉遊びを利用して笑わせるパターンが多い

人間性や道徳、善悪の概念について考えさせられる内容であり、言語だけでなく、英語圏の文化や価値観についても学ぶことができる

Emily in Paris

ジャンル：コメディドラマ

ストーリー：シカゴ出身のエミリー・クーパーが、突然パリのマーケティング会社に赴任することになり、フランスの文化、言語、仕事環境、そして恋愛に奮闘する姿を描くコメディドラマ。アメリカンガールであるエミリーが、フランス流の生活や仕事のスタイルに戸惑いながら

も、持ち前の明るさで様々な困難を乗り越えていく。パリの美しい風景や ファッション、料理、ワインなどフランス文化の魅力が満載で、女性に圧倒的人気を誇る番組。

英語の特徴：

2020年にNetflixでリリースされた現代的なドラマで、最新のアメリカ英語を学べる

主人公が20代の若い女性であるため、同世代の口語表現やスラングを多く学べる

主人公がアメリカ人で、周囲がフランス人という設定のため、英語とフランス語が混ざる独特の言語環境が展開される。フランス語なまりの英語もあり

SNSやデジタルマーケティングに関連する最新の英語表現やスラングが頻繁に使用される

文化の違いから生じる誤解や、異文化コミュニケーションの難しさを描いているため、英語学習者には共感しやすいし、自分の悩みを表現する英語も学べる

Modern Love

ジャンル：ロマンティックコメディ/ アンソロジー

ストーリー：ニューヨーク・タイムズの人気コラム「Modern Love」を原作とする、実話をベースにしたアンソロジーシリーズ。ニューヨークを舞台に、様々な形の愛と人間関係を描く。各エピソードは独立したストーリーで、恋愛だけでなく、家族愛、友情、自己愛など、現代社会における「愛」の多様な形を探求する。Amazon Primeでは珍しく英語字幕が出せる作品で、1エピソードあたりの時間も短いので、学習には最適。

英語の特徴：

現代のニューヨークが舞台であるため、リアルなアメリカ英語やスラングを学べる

多様な年齢層、職業、背景を持つキャラクターが登場するため、様々な話し方やコミュニケーションスタイルに触れることができる。

恋愛や人間関係に関する繊細な感情表現が多く使われ、ニュアンスの豊かな英語を学べる

ニューヨークの多文化社会を反映し、様々な文化背景を持つ人々の英語を聞くことができる

Motel Makeover

ジャンル：リアリティ番組

ストーリー：カナダのオンタリオ州を舞台に、親友同士の女性2人が古びたモーテルを購入し、スタイリッシュなホテルへと改装する過程を追うリアリティ番組。主人公のサラとエイプリルは、リスクを恐れず、独自のビジョンとインテリアセンスを武器に、限られた予算と時間の中で難題に立ち向かう。インスタ映えを意識した空間作りなど、現代的なホテル経営のアプローチが特徴的。コロナ禍など予期せぬ問題や予算オーバーなどの困難に直面しながらも、彼女たちの情熱とチームワークで明るく楽しく乗り越えていく姿を描く。英語圏のリアリティ番組は、とにかく大げさになりがちでケンカや口論も多いなかで、この番組は主人公の2人が仲が良く、困難が起きても明るく爽やかなので安心して見られる。個人的にとってもお気に入りの作品。

英語の特徴：

2021年にNetflixでリリースされた現代的な番組であり、現在使われているカナダ英語が学べる

主人公は30代の女性で、スラングや放送禁止用語、特殊な言い回しなどはほぼ無い

主人公2人の友情や協力関係が描かれるため、ビジネスパートナー間のコミュニケーションや交渉の英語表現を学ぶことができる

予算管理や経営判断に関する会話が多いため、ビジネス英語や数字に関する表現を学べる

Downton Abbey

ジャンル：歴史ドラマ

ストーリー：20世紀初頭のイギリスを舞台に、架空の貴族の館「ダウントン・アビー」に住むクローリー家とその使用人たちの人生を描く大河ドラマ。1912年のタイタニック号沈没から始まり、第一次世界大戦、スペイン風邪の大流行、そして1920年代の社会変革など、激動の時代を背景に、上流階級と使用人たちの複雑な人間関係、恋愛、野望、そして時代の変化への適応を描く。登場人物の一人ひとりの個性が際立ち、抜群に面白いストーリーで歴史的な知識を持っていなくても十分に楽しめる。また、豪華な衣装や建築物、美しい風景によって視覚的にも楽しめる。歴史ドラマのために英語を「そのまま」真似はできないこともあるが、基本的には美しく丁寧で品がある英語で大半が構成されている。

英語の特徴：

20世紀初頭の英国上流階級の言葉遣いが特徴的。フォーマルで洗練された英語を学べる

上流階級と使用人の中で使われる言葉遣いの違いが明確に描かれており、社会階級による英語の違いを学べる

時代設定が20世紀初頭であるため、現代では使われなくなった古い表現や言い回しが多く登場する

貴族社会特有の敬語表現や、社交界での会話の作法など、非常にフォーマルな場面での英語使用を学べる

歴史的な出来事や、当時の社会問題に関する議論が多く含まれるため、知識も得られる

Gilmore Girls

ジャンル：家族ドラマ

ストーリー：コネチカット州の架空の小さな町、スターズホローを舞台に、シングルマザーのロレライ・ギルモアと娘ローリーの生活を描くドラマ。10代で娘を出産した自由で奔放なロレライと知的で常識的な娘ローリーの強い絆、そして彼女たちを取り巻く個性豊かな町の人々との交流を中心に物語が展開する。家族関係、恋愛、教育、キャリア、そして小さな町の日常生活など、様々なテーマを扱いながら、基本的には明るく、時にはしんみりと描いている。早口が特徴の登場人物が多いので（特に主人公の2人）、初心者には難しい。

英語の特徴：

非常に早口で軽快な会話が特徴的で、会話はテンポが速く、ウィットに富んでいる

ポップカルチャーへの言及が非常に多い。映画、音楽、文学、テレビ番組など、幅広い分野からの引用やパロディが会話に頻繁に登場する

皮肉やサーカズム、言葉遊びなど、高度な言語的ユーモアが豊富に使用される

世代間の言葉遣いの違いが明確に描かれている。10代のローリー、30代のロレライ、60代のエミリー（ロレライの母）など、異なる世代の英語表現を学ぶことができる

各キャラクターが独特の話し方や口癖を持っており、個性的な英語表現を学ぶことができる

レベル別・おすすめ洋書

多読を行うにあたり、もっとも気にしてほしいポイントは「楽しむこと」である、ということは前述しました。楽しむためには、選書が重要。1冊にこだわらず色々とトライしてみてもいいですが、ここでは私がレベル別にいくつかの本を選んでみました。フィクションの場合は、ストーリーの面白さに焦点をあて、実用書の場合は、「一石二鳥」という言葉が大好きな私が、内容も非常に役立ったものを厳選しています。

レベルはあくまでも目安で、ご自身の好きなジャンルや好みの文体などに合わせて、こだわらずに色々と挑戦してみてください。Amazonのサイトで、気になった洋書のサンプルを読むことができます。買う前に、洋書で使われている英文のレベルを確認しておくことで、ミスマッチを防ぐことができます。

【多読初心者向け】

初心者の場合、多読は絵本から始める人も居ますが、絵本は大人にとってはストーリーが物足りない場合が多かったり、絵が中心になっていて文章が少ないこともあり、あまりお勧めしません。

また、Graded Readers（英語学習者向けに作られた、レベル別の小説）もレベルがわかりやすいという点では良いのですが、ストーリーが簡略化されすぎていたり、古典文学を取り扱っている場合も多く、熱中して読むことが難しかったりもします。とにかく続けられることを重要視してほしいので、ストーリーの面白さを追求してほしいです。

そのため、大人の初心者は児童書（小学校高学年～高校生向け）から始めることをお勧めしています。『まずは1冊読み切る』をとりあえずの目標とし、最初からスラスラ読めつつ、ストーリーも大人が読んでも楽しめるものをここで選んでみました。映画化されているものも多く、映画をまず見てから原作の小説を読むと、ストーリーをあらかじめ知っているために理解度が高く、大幅に読みやすくなりますよ。

ちなみに、すべての本で共通して言えることですが、「introduction」や「foreward」といったように表現される、前書きや補足説明は完全に飛ばしてしまいましょう。飛ばさず真面目に読んでしまうと、なかなか本編に入れず嫌になってしまいます。

Life on the Refrigerator Door

ジャンル：ヒューマンドラマ

ストーリー：15歳のクレアと母親との関係を、二人が冷蔵庫のドアに貼り付けたメモを通して描いた独特の形式の小説。忙しい生活の中で、顔を合わせる機会が少ない母娘が、冷蔵庫のメモを通じてコミュニケーションをはかります。日々の生活の些細なやりとりから始まるメモのやり取りですが、物語が進むにつれて、重大な出来事が明らかになります。母娘の関係性の変化、思春期の娘の成長、そして家族の絆が試される様子が、短いメモの中に凝縮されて描かれていきます。シンプルなのに、行間から色々と読み取ることができ、つい涙を誘われる人も多いはず。

英語の特徴：

メモ形式のため、文章が短くシンプル

日常的な表現や略語が多く使われている

全体で約 225 ページと短めで、独特の形式のため読みやすい (1 ページに 1 つのメモだけ、など)

この本が気に入ったら、次におすすめ：The Little Prince

イラストもあり、1 ページにぎっしり文章が詰まっているのが苦手な人に最適。

Charlotte's Web

ジャンル：ファンタジー

ストーリー：農場に住む子豚ウィルバーと彼の親友であるクモのシャーロットの物語。シャーロットはウィルバーが食肉として殺される運命を回避するために、彼を救う計画を立てます。

動物が主人公の温まる物語で、引っかかりがなくさっくりと読み切れて読後感も良いです。映画化もされているので、映画を先に見てから読むとさらに読みやすくなります。

英語の特徴：

難しい単語はほぼ無い

会話形式が多く、洋書の会話表現に慣れることができる

ストーリー展開もシンプル

挿絵があり、イメージが付きやすい

起承転結がわかりやすく、読み切りやすい

この本が気に入ったら、次におすすめ：Stuart Little by E.B. White

Charlotte's Web と同じ著者による作品で、小さなネズミの冒険を描いた物語です。

Wonder

ジャンル：ヒューマンドラマ

ストーリー：10歳のオーガストは、重度の顔の奇形を持って生まれ、ずっと自宅学習でしたが、初めて公立の中学校に通うことになります。オーガストは自分の容姿のために周囲から偏見や差別を受けますが、家族や新しい友人たちの支えを得て、徐々に学校生活に適応していきます。物語は、オーガストだけでなく、彼の周りの人々の視点からも語られ、思いやり、受容、そして真の友情の価値を探求します。ジュリア・ロバーツとオーウェン・ウィルソンが両親役という、豪華なキャストで映画化もされているので、映画を先に見てから読むとさらに読みやすくなります。

英語の特徴：

難しい単語はほぼ無い

現代的な言葉遣いで、日常会話に近い表現が多い

複数の登場人物の視点から語られるため、様々な文体に触れられる

感情表現が豊かで、心情描写の英語表現を学べる

英語圏の学校生活に関する語彙が豊富

約 310 ページで、やや長めだが、読みやすい構成

この本が気に入ったら、次におすすめ：Auggie & Me

Wonder のスピノフ作品で、Wonder に出てくる別の登場人物の視点から描かれた物語。

Are You There God? It's Me, Margaret

ジャンル：ヤングアダルト・フィクション

ストーリー：11 歳の少女マーガレットの成長と自己発見の物語。マーガレットは、初めての恋、友情の複雑さ、そして自身の体の変化について悩みます。また、宗教的なアイデンティティについても書かれているのが興味深く、キリスト教の父親とユダヤ教の母親を持つマーガレットは、自分の信仰を見つけようと奮闘します。彼女は頻繁に神に語りかけ、自分の悩みや疑問を打ち明けます。大人から英語を始めた日本人英語学習者にはあまり縁がないトピックを色々と知ることができるので興味深いです。

英語の特徴：

難しい単語はほぼ無い

文章は短いものと長いもののミックスだが、構文は複雑ではない

ティーンの子が話しているような口調で、カジュアルな英語が学べる

アメリカのティーンが考えていることや、宗教に対する考え方も学べる

177 ページしかないので、読み切りやすい

この本が気に入ったら、次におすすめ：Flipped

こちらも 10 代の口語調で一人称で書かれており、難しい表現もなくさらっと読みやすいです。恋愛がおもなテーマではありますが友情や家族関係についても考えさせられる内容。

【多読に少し慣れてきた初中級者向け】

初心者向けのものよりも、少しページ数も増え、大人向けのものも登場します。しかし、その中でも文章や単語が難しすぎず、読むペースを落とさない本を集めてみました。

受験英語などで文法や単語の基礎がすでにあり、英語を読むのに抵抗が少ない人は、このレベルから始めても良いでしょう。

Rich Dad, Poor Dad

ジャンル：ビジネス・金融

ストーリー：世間で信じられているお金に対する考え方を変えることを目的とした本です。著者の個人的な経験に基づいており、二人の「父親」＝rich dad と poor dad からの教訓を対比させて説明しています。従来の「学校で良い成績を取り、安定した仕事に就けば成功する」という考え方に疑問を投げかけて話題となり、古い本ですが、今でもお金に関する心理が学べる本として支持者が多いです。私自身も 20 代でこの本を初めて読み、衝撃を受けて 29 歳で起業するにいたりました。賛否両論ありますが、偏見を持たずに一度トライしてみてほしい本です。

英語の特徴：

1 文章が短く、複雑な構文はほぼ無い

きっぱりと言い切り型の文章が多く、シンプル

難しい表現は少なく、ビジネスや金融に関する専門用語はあるものの、最低限

比喩や例え話を用いて複雑な概念を説明しているため、わかりやすい

著者の個人的な経験談が多く、金融の知識が無くても理解できる

約 330 ページで、読みやすい文体ながら深い内容

この本が気に入ったら、次におすすめ：The Millionaire Next Door

こちらもお金に関する名著。億万長者の意外なマインドセットが学べ、日本でも大人気になった本です。

Holes

ジャンル：ヤングアダルト・フィクション

ストーリー：スタンリーは、犯していない罪で有罪判決を受け、テキサス州の乾燥地帯にある少年矯正施設 Camp Green Lake に送られます。そこで少年たちは毎日、灼熱の太陽の下で湖底に穴を掘ることを強いられます。表向きはこの作業が少年たちの更生に役立つと説明されていますが、実際には施設長が何か別のものを探していることが明らかになっていきます。物語は、現在のスタンリーの体験と、彼の曾祖父の時代にまで遡る過去の出来事を交互に描きながら展開します。呪いと宝物、人種差別と友情、運命と正義といったテーマが、巧みに織り込まれています。映画化もされているので、映画を先に見てから読むとさらに読みやすくなります。

英語の特徴：

10代の少年たちの会話が多く、現代的な口語表現を学べる

過去と現在の語り交互に展開するため、時制の使い方を学べる

ミステリー要素も楽しめる

約 230 ページで、読みやすい長さ文体

この本が気に入ったら、次におすすめ：Small Steps

Holes のスピンオフ作品。Holes に出てくる別の登場人物の視点から描かれた物語。

Darren Shan シリーズ

ジャンル：ダークファンタジー

ストーリー：主人公のダレン・シャンという少年（作者と同じ名前！）がヴァンパイアの世界に巻き込まれていく物語。最初の本「Cirque Du Freak」では、ダレンが友人のスティーブと共に奇妙なフリークショーを訪れ、ヴァンパイアのクレプスリーと出会い、彼の助手になるためにヴァンパイアになることを選びます。その後のシリーズでは、ダレンがヴァンパイアとしての新しい生活に適應しながら、ヴァンパイアの世界の複雑な政治や、ヴァンパイアハンターとの戦い、そして自身の運命と向き合っていく様子が描かれます。友情、裏切り、成長、そして

善悪の境界線といったテーマが、スリリングで時にはホラー要素も含んだストーリーの中で展開されます。ハリー・ポッターに挫折した人にもお勧めしたい読みやすさでありながら、抜群の面白さ！表紙は少しとっつきにくい印象も出していますが、先入観を持たず、まずはシリーズ第1巻の「Cirque Du Freak」にトライしてみてください。

英語の特徴：

ティーン向けの現代的な言葉遣いで、読みやすい

会話シーンが多く、自然な対話表現を学べる

アクション描写が多いため、動詞の使い方が学べる

各巻が比較的短く（200-300 ページ程度）、読みやすい

この本が気に入ったら、次におすすめ：シリーズは12巻もあるので、どんどん次に進んでください！シリーズを読み切ると、大きな達成感が得られるはずです。

Flowers for Algernon

ジャンル：サイエンス/心理フィクション

ストーリー：知的障がいを持つ清掃員チャーリーが、画期的な手術によって天才的な知能を獲得する物語。アルジャーノンという実験用ネズミと並行して実験が進められ、チャーリーの知能は急速に向上していきます。しかし、彼の感情面の成長は知能の成長に追いつかず、周囲との関係に苦悩します。やがて、アルジャーノンに異変が起き始め、チャーリーは自身の運命に直面することになります。知性と感情、科学の進歩と倫理の問題を深く掘り下げており、読み終わった後もしばらく心に残る、独特のストーリーです。ジャンルとしてはSFとも言えますが、それよりも心理的な要素に重点が置いてあると言えるでしょう。映画化もされているので、映画を先に見てから読むとさらに読みやすくなります。

英語の特徴：

最初のほうは文章が短く、単語もかなり簡単。ただし物語の設定上、スペルや文法が間違っていることがあるので、最初は少々混乱するかも

最後になってくると少し難しくなってくるが、その頃には終わりも見えてくるので、読み切れる

日記形式で書かれており、一人称視点の独特な文体がある

心理描写が豊富で、感情を表現する語彙が多い

約 311 ページで、少し長めだが、日記形式で 1 章が短いので読み切りやすい

この本が気に入ったら、次におすすめ：The Hunger Games

一世を風靡した児童文学のベストセラー。近未来の北アメリカを舞台に、若者たちの生存競争「ハンガー・ゲーム」に参加することになった 16 歳少女が主人公のディストピア SF。

Master of the Game

ジャンル：歴史サスペンス

ストーリー：南アフリカの小さなダイヤモンド商人から始まり、世界的な大企業クルーガー・ベンソンを築き上げたマクグレガー/ブラックウェル家の 100 年にわたる歴史を書いた壮大な物語。中心人物であるケイト・ブラックウェルは、家族の帝国を守り、拡大するために生涯をかけて奮闘します。彼女の野心、策略、そして家族への執着が、世代を超えて続く激動の物語を紡ぎ出します。ビジネスの世界での権力争い、家族の確執、愛と裏切り、復讐など、ドロドロの人間ドラマですが、つい夢中になってしまいます。

英語の特徴：

ごくたまに難しい単語や言い回しもある

複雑な構文はほぼ無い

続きが気になるので、どんどん読み進め、読み切りやすい

この本が気に入ったら、次におすすめ：The Other Side of Midnight

同じ著者による究極のエンターテインメント小説で、ハラハラして続きが気になります。

It Ends with Us

ジャンル：ロマンス

ストーリー：複雑な恋愛関係と家庭内暴力（DV）を扱った小説。主人公のリリーは、メイン州の小さな町出身で、ボストンで自身の花屋ビジネスを立ち上げようとしている 20 代の女性。ある日、リリーは魅力的な脳神経外科医のライルと出会い、急速に関係を深めますが、そんな中、リリーの過去の恋人アトラスが再び彼女の人生に現れます。同時に、ライルとの関係も複雑化し、彼の暴力的な一面が明らかになっていきます。リリーは愛する人との関係、自己尊重、そして世代を超えて続く DV のサイクルを断ち切ることの難しさという、困難な選択に直面します。ご都合主義の恋愛小説とは一線を画す、DV という難しいテーマをリアリティを持って考えさせる物語ですが、あくまで日常が舞台なので読み進めるのは難しくはありません。

英語の特徴：

複雑な構文は無く、わかりやすい

1 つの文章が短めで読みやすい

単語は少し難しいものも散見される

約 380 ページで少し長いですが、章が細かく区切られており過去の回想も入るので、飽きずに読み切れる

この本が気に入ったら、次におすすめ：It Starts with Us

本作の続編です。

【多読中級者向け】

ずいぶん読める本が増えてきているはずなので、Amazon などでベストセラーを普通に手に取って読んでいけるのがこのレベルです。Amazon や Kindle のおすすめ機能も参考にして、どんどん進めていきましょう。

長編小説は、最初のほうがスローな展開であることが多いので、情景の詳しい描写などは、ある程度飛ばしても大丈夫です。また、実用書は前置きが長いことも多いので、こちらも大幅に飛ばしてしまっても問題ない場合が多いです。

Rita Hayworth and Shawshank Redemption

ジャンル：短編サスペンスドラマ

ストーリー：ショーシャンク州立刑務所に不当に投獄されたアンディーという銀行家の20年以上にわたる服役生活を描いた物語。アンディーは、妻とその愛人を殺害した罪で終身刑を言い渡されますが、彼は一貫して無実を主張し続けます。刑務所内で、アンディーは他の囚人レッド（物語の語り手）と深い友情を築きます。アンディーは密かに脱獄の計画を進めており、壁に掘った小さな穴を、リタ・ヘイワースをはじめとする女優のポスターで隠しながら、20年以上かけて忍耐強く脱出トンネルを掘り続けます。このあらすじを見るだけではまったく伝わらないのですが、希望をテーマにして読後感も良い、素晴らしいストーリーです。映画化もされているので、映画を先に見てから読むとさらに読みやすくなります。ただし、映画と小説では異なる箇所がいくつかあります。

英語の特徴：

時代特有、荒くれ者特有の用語や俗語が多く登場するため、慣れるまで少し読みにくい

語り手（レッド）の視点から書かれているため、口語的な表現が多い

描写が細かく、豊かな語彙を学ぶことができる

約100ページの短編小説で、比較的短時間で読み切れる

この本が気に入ったら、次におすすめ：The Green Mile

同じ作者による、刑務所を舞台とした小説で、映画も大ヒットした名著。Stephen Kingは世界で非常に有名な作家なので、読んでおくと話のネタにもなります。

The Devil Wears Prada

ジャンル：コメディ

ストーリー：ジャーナリストのアンドレアが、ニューヨークの一流ファッション雑誌「ランウェイ」で、冷酷な編集長ミランダ・プリーストリーのアシスタントとして働き始める物語。ファッション業界に無知だったアンドレアは、厳しい要求を突きつけられる中で成長していきます。彼女は仕事と私生活のバランスを取ろうと奮闘し、最終的に自分の価値観と野心について重要な教訓を学びます。ファッション業界の華やかさと裏側、人間関係の複雑さを描いた、笑いと共に共感を呼ぶ物語です。分厚い本ですが、テンポよく話が進んでいき、国境を超えて共感できることも多いので、すんなり読み切ることができるはず。映画化もされているので、映画を先に見てから読むとさらに読みやすくなります。

英語の特徴：

会話のテンポが速く、リアルで都会的な会話表現が楽しめる

ファッション業界特有の用語が登場する（いちいち調べなくても、なんとなくの推測でOK）

約 360 ページで、中級者向けの読みごたえがある

この本が気に入ったら、次におすすめ：Shopaholic シリーズ

「Chick Lit」と呼ばれる、女性にファンが多い恋愛コメディジャンルはベストセラーシリーズがたくさんあります。Shopaholic シリーズもその 1 つ。

Focal Point

ジャンル：自己啓発

ストーリー：ビジネスと個人の成功に焦点を当てた実用書。目標設定、時間管理、生産性向上、キャリア向上などにおいて、「フォーカルポイント」という概念を中心に据え、これを人生の重要な領域に適用する方法を解説しています。命令形で言い切り型の文章が多く、具体例も豊富なのでものすごい説得力があり、読み応えがあります。読み終わると意識が高い人になって行動したくなります。

英語の特徴：

1 文章が短く、複雑な構文はほぼ無い

きっぱりと言切り型（命令形）の文章が多く、シンプル

具体的な例や比喻を用いて抽象的な概念を説明しているので、わかりやすい

約 224 ページで、中級者であればちょうど読み切れる量

この本が気に入ったら、次におすすめ：Eat That Frog！

ブライアン・トレシーの文体が気に入ったら、同じ著者によるこの作品もお勧め。現代人にはなかなか難しい、優先順位の付け方について学べます。

Atomic Habits

ジャンル：自己啓発

ストーリー：小さな習慣の力と、それが人生に与える大きな影響について説いている実用書。全世界で 1500 万部以上も売れている大ベストセラーの作品で、2018 年に出版されてから今でも支持者の多い名著です。日々の些細な選択や行動が、長期的にどのように人生を形作るか、良い習慣を構築し、悪い習慣を断ち切るにはどうしたら良いか、を具体的に詳細に提示しています。英語学習者にとっては特に、非常にためになり、一生使える考え方が身に付き、一石二鳥です。

英語の特徴：

具体的な例や研究結果を多用しているため、概念的なことも理解がしやすい

各章の終わりにあるサマリーと行動のためのヒントが理解に役立つ

約 320 ページで、少し長いですが、必要なポイントだけをかいつまんで読んでも OK

この本が気に入ったら、次におすすめ：Quiet: The Power of Introverts in a World That Can't Stop Talking

実用書の中でも珍しく、内向的な性格の人の利点に的を絞っており、多くの人に勇気を与えた話題の本です。

The Firm

ジャンル：リーガル・サスペンス

若手弁護士ミッチは、メンフィスの名門法律事務所に就職しますが、次第に事務所の闇に気づき始めます。マフィアとの関係や不正取引、さらには元社員の不審な死。FBIの捜査も加わり、ミッチは自身と家族の命を守りながら、危険な真実を暴こうとします。法律知識と機転を駆使して、ミッチは巨大な犯罪組織から脱出を図ります。緊迫感溢れる展開と法律世界の裏側を描いた、息詰まるサスペンス小説です。ミステリー・サスペンスのジャンルが好きで英語でも挑戦したい人の1冊目にお勧め！映画化もされているので、映画を先に見てから読むとさらに読みやすくなります。

英語の特徴：

英文の構造はシンプルでリズムが良く、引っかけがなく読める

法律事務所を扱っているものの、法廷シーンは無く、法律用語もそれほど気にならない程度

南部アメリカ英語の特徴が見られる箇所があるが、あまり気にしなくてOK

テンポの速い会話と詳細な描写のバランスが取れている

約480ページあり、読み応えは抜群。少し時間はかかるけど、達成感がある

この本が気に入ったら、次におすすめ：A Time to Kill

同じ作者による小説で、人種問題や南部の司法制度を扱っています。John Grishamは世界的に非常に有名なので、ミステリー好きなら一度は読んでおきたい。

The Midnight Library

ジャンル：哲学フィクション

ストーリー：主人公のノラは、人生に絶望して自殺を試みますが、死と生の間にある不思議な図書館「ミッドナイト・ライブラリー」に辿り着きます。この図書館には、ノラが人生で別の選択をしていたら実現していたかもしれない無数の人生を記した本が並んでいて、ノラは様々な「もしも」の人生を体験していきます。この旅を通じて、ノラは人生の意味、幸福とは何か、そして自分自身の価値について深く考えさせられます。「～だったら」「～していれば」

の問いに向き合いながら、自分の本当の望みと生きる意味を見出していきます。読んでいる途中で苦しい気持ちになることもありますが、読後感は爽やかです。

英語の特徴：

イギリス人が主人公だがイギリス英語の大きな特徴は見られない

1つの章が短い

セリフの部分はかなり平易でカジュアルな英語

哲学系の抽象的な部分は難しい

序盤あたり、設定がわかるまで入り込みにくい。図書館に辿りつくあたりまでは飛ばしつつでOK

約 290 ページで、中級者にとってはちょうど良い量。

この本が気に入ったら、次におすすめ：The Time Traveler's Wife

時間を自由に行き来できる男性と、彼を愛する女性の複雑な関係を描いた物語。映画化もされており、予習ができます。

Essentialism

ジャンル：自己啓発

ストーリー：現代社会の「時間ぎりぎりいっぱいまで、あらゆることを詰め込む」という圧力に対して、「本当に重要なことに集中する」というアプローチを提案する自己啓発書。エッセンシャルイズム（本質主義）という考え方を提唱し、生活のあらゆる面で「より少なく、しかしより良く」を実践することの重要性を説いています。仕事、個人生活、人間関係など、様々な領域でこの原則を適用する方法を解説しています。日々の生活に疲れている人には特におすすめ。非常に欧米らしい考え方とも言えますが、日本人にとっても必要になってくる考え方です。

英語の特徴：

英文はシンプルな言い切り型で、説得力があり、読みやすい

具体的な例やケーススタディを用いて概念を説明してくれているので理解しやすい

章ごとにサマリーや行動のためのヒントがあり、理解が深まる

約 272 ページで、中級者にとってはちょうど良い量。必要な箇所のみをかいつまんで読んでも OK

この本が気に入ったら、次におすすめ：Effortless

同じ作者による、無駄な努力を 0% にして成果を 100% にする方法を記した自己啓発書。

【多読上級者向け】

読んだ語数がトータル 100 万語を超えて、英語を読むスピードが上がってきたら、ぜひ試してみたい、Kumiko のお気に入り作品たちです。ガッツリとページ数も多く、内容も史実や法律をベースにしており、登場人物もたくさん出てきて大変ではありますが、先が気になってどんどん読んでしまうという、読書の醍醐味を味わえます。そして、読み終わった時の達成感は何事にも代えがたいものです。ぜひ、挑戦してみてください。

ネットなどで先にあらすじを調べたり、映画やドラマ化されているものは先に見てから読むようにしてみましょう。

The Century Trilogy シリーズ

ジャンル：歴史フィクション

ストーリー：史実をベースにしつつ、フィクションを交えて、歴史や政治などの知識も得られ、ミステリーの要素もある、壮大なスケールの作品。20 世紀の主要な歴史的出来事を背景に、アメリカ、イギリス、ドイツ、ロシア、ウェールズの 5 つの家族の運命を追う壮大な物語です。一見、難しく壮大なスケールと複雑な人物関係から怖気づいてしまいがちですが、1 つの文章が短めでストーリー展開もテンポが良いので、夢中になって引き込まれ、気づいたら何時間も読んでしまう、という現象が起こります。

英語の特徴：

難しいテーマを扱っている割には、単語はそれほど難しくない

歴史的な出来事や場所の描写が詳細、知識も同時に得られる

構文も複雑ではなく、1つの文章も短め

1巻につき800ページ以上と超大作であるため、読み切るのには時間と期間がかかる

この本が気に入ったら、次におすすめ：有名な「The Da Vinci Code」を書いた Dan Brown という作家の作品も面白いです。

The Alice Network

ジャンル：歴史フィクション

ストーリー：第一次世界大戦と第二次世界大戦の2つの時代線を交錯させながら展開していく歴史小説。1947年のストーリーラインは、アメリカ人大学生のチャーリーが、未婚で妊娠し、いなくなった従姉妹ローズを探すためにヨーロッパに渡り、元スパイのイヴと出会い、ローズの行方を探る旅に出る、という物語。1915年のストーリーラインは、若いイヴが、ドイツ占領下のフランスで活動する女性スパイネットワーク「アリス・ネットワーク」の一員として、危険な任務に就いているという物語。この2つの時代線が交錯しながら、戦争、スパイ活動、女性の勇気と友情、そして過去の秘密が明らかになっていきます。歴史やスパイをテーマにしているとはいえ、英語自体はそれほど複雑ではなく、ハラハラドキドキ、スリリングな展開に引き込まれて一気に読み出来てしまうでしょう。

英語の特徴：

2つの時代の言葉遣いや表現の違いが巧みに表現されている

歴史的な出来事や場所の描写が詳細、知識も同時に得られる

感情描写が豊かで、心理的な緊張感を表現する表現が豊富

約503ページで、かなり長いですが、気にならないほど物語に引き込まれる

この本が気に入ったら、次におすすめ：The Huntress, The Rose Code

同じ作者による2作。第二次世界大戦小説の女王とも呼ばれる Kate Quinn の作品はどれも読み応えがあります。

Haller シリーズ

ジャンル：リーガル・ミステリー

ストーリー：ロサンゼルスを舞台に活躍する弁護士ミッキー・ハラーの事件を追う法廷サスペンスのシリーズ。「リンカーン・ロイヤー」の異名を持つハラーは、リンカーンを移動オフィスとして使用する独特のスタイルで知られています。ロサンゼルスの司法制度と裏社会の詳細な描写も特徴的で、予想外の展開に飽きずに読み進めることができます。主人公が魅力的なミステリーが好きな人は絶対に読むべきです。ドラマ化もされているので、ドラマを先に見てから読むとさらに読みやすくなります。

英語の特徴：

会話文が多く、現代的な口語表現が豊富で、法律ものとはいえそこまで複雑ではない

ロサンゼルスの地理や文化に関する詳細な描写があり、知識も得られる

各巻約 400-500 ページで、上級者にはちょうど良い量

この本が気に入ったら、次におすすめ：Bosch シリーズ

同じ作者による、こちらも主人公が魅力的な大人気シリーズ。